

岐阜県産業技術総合センター紙技術講演会のご案内

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当センターの業務にご協力いただき厚くお礼申し上げます。

このたび、当センター繊維・紙業部では、県内の製紙関連の企業を対象に以下のとおり技術講演会を開催致します。本年度は抄紙工程において重要な要素である【叩解技術とパルプの分析技術】と【製紙薬品の基礎と環境規制に対応した代替非フッ素系耐油剤】について、専門家の方にご講演いただきます。

ご多用中とは存じますが、是非とも多くの方のご参加をお待ちしております。

- 主 催 ■■ 岐阜県産業技術総合センター
- 日 時 ■■ 令和5年12月1日（金） 13：30～16：30
- 開催場所 ■■ 岐阜県産業技術総合センター 411研修室（関市小瀬1288）
- 参加料 ■■ 無 料
- 定 員 ■■ 45名

◆◆◆◆◆◆◆◆ プ ロ グ ラ ム ◆◆◆◆◆◆◆◆

演題 『叩解技術の進化とパルプの分析方法について』

講師 相川鉄工株式会社 技術本部 主任 榊原 慎 様

原質調整における工程の一つに叩解があります。叩解とは文字通りパルプ繊維を叩き解す事であり、繊維を柔らかくし、表面を毛羽立たせる事で繊維間の結合を促す処理となります。

本講演では、叩解機が本格的に機械化されてからの歴史と時代背景にあわせて進化を続けてきた弊社叩解機及び叩解刃物を紹介します。また、原質機器においてパルプの性状確認に関係する分析方法及びよく使われる評価方法について紹介します。

演題 『製紙用薬品特論』

講師 明成化学工業株式会社 技術開発部 グループマネージャー 藤田 知樹 様

抄紙工程、塗工工程に関する一般事項の解説をはじめ、製紙用薬品（主に耐油剤、繊維用分散剤）の内容を説明します。また、耐油剤に関してはフッ素を取り巻く現在の環境（PFHxA規制）の解説と代替非フッ素系耐油剤を紹介します。繊維分散に関しては、従来の抄紙機が使用できる湿式法にフォーカスし、合成繊維・無機繊維の湿式抄紙の為に使用する繊維用分散剤の種類・基本的な作用機構、実際の使用例などを挙げて解説します。

■■ お問い合わせ先、申し込み方法 ■■

岐阜県産業技術総合センター 繊維・紙業部 浅野、佐藤

TEL 0575-29-7156 (繊維・紙業部ダイヤルイン) 0575-22-0147 (代表)

FAX 0575-24-6976 E-MAIL seminar_fiber@gitec.rd.pref.gifu.jp

申込書の必要事項*をご記入の上、FAXまたはメールで送付ください。

申込期限：令和5年11月24日(金)

紙技術講演会 参加申込書 FAX 0575-24-6976 担当 浅野、佐藤

企業・機関名			連絡先	TEL
住所	〒			FAX
所属・役職	氏名	E-mail		

お申込みいただいた内容は、講師と主催・共催間で共有しますのでご了承ください。 [HP]

氏名等の個人情報について、第三者に情報を提供することはありません。

○参加される皆様へのお願い

(1) 新型コロナウイルスの感染状況等により、予告なく中止・延期、もしくは開催内容の変更等を行うことがあります。その場合には、速やかにホームページ・メール等でお知らせします。

(2) 風邪症状(発熱、咳、鼻水、喉の痛みなど)がある方の来場はご遠慮いただきます。また、当日は、受付におきまして体表面温度の計測をさせていただき、計測の結果、37.5℃以上の発熱が確認された場合には、その方の参加をお断りいたします。

(3) 当日は、マスクの着用、手指消毒の励行、身体的距離の確保など、基本的な感染予防対策にご協力をお願いします